

みなとタウンフォーラム・第8グループ
生涯学習・スポーツ分野

令和2(2020)年3月23日

みなとタウンフォーラム第8グループ [メンバー]

小澤 美知子 金澤 智佐子 久保 善正
小林 唯 中原 晃治 古澤 尚子

※メンバーは五十音順



提言にあたって

第8グループ【生涯学習・スポーツ分野】

私たち第8グループは、生涯学習・スポーツ分野について、メンバーの興味・関心に基づき、「生涯学習の学びの成果を生かす機会と知る機会の充実」、「スポーツに親しむ機会の充実」の2つのテーマに分け、全8回にわたり、グループ会議で議論を重ねてきました。

提言書の作成にあたり、各テーマで同様の議論が行われたことを踏まえ、あらたに「地域資源やICTを活用した生涯学習・スポーツ施策の推進」をテーマに加え、3つのテーマで提言を取りまとめることとしました。

私たちは、区民の生涯学習・スポーツを推進するための課題として、区民の関心が低いことや無関心層と行動層の二極化が懸念されること、生涯学習・スポーツが地域とつながるきっかけになるということに対する認識が低いこと、普及啓発・情報提供手段のさらなる工夫が必要ではないかといった議論を行ってきました。

また、より多くの区民が生涯学習・スポーツに主体的に取り組んでいくことで、港区の歴史文化に対する理解が深まり、友人や知人が増えるというだけでなく、区の特徴でもある産業分野との連携など、魅力的なまちづくりにもつながっていくのではな

いかといった、今後の新たな展開に対する議論も行われました。

今後も区の人口増加が見込まれていることや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を目前に控えていること等をふまえると、年齢や国籍、障害の有無に関わらず、だれもが地域において生きがいをもって、学び合い、スポーツを楽しむ環境を充実していくことは重要になると考えられます。

私たちは、次期港区基本計画の計画最終年度末（令和8（2026）年度末）に向けて、「多種多様な人が活躍できる機会が平等にあり、学び、挑戦する生き方が区民同士の刺激や生きがいとなっている」「する・みる・支える視点からスポーツに親しむ機会が充実している」「地域資源やICTが活用され、だれもが生涯学習・スポーツを身近に感じられ、誇りに思える」まちを実現したいとの思いで意見を交わし、これまでの議論を踏まえ、第8グループの提言として取りまとめました。

この提言が、令和3（2021）年度からの次期港区基本計画に反映され、区民のだれもが身近な場所で生涯学習やスポーツに取り組む、地域においていきいきと過ごすことができるまちになることを期待します。

提言の体系

テーマ	提言内容（具体的な事業）
生涯学習の学びの成果を生かす機会と知る機会の充実	地域に出るための背中を押す取組
	学びを共有する機会の充実
	企業等と連携した地域の子どもの学びの機会の充実
スポーツに親しむ機会の充実	誰もが楽しみ交流できるスポーツを通じた共生社会の実現
	ゆるスポーツ文化の醸成
	スポーツを通じた地域貢献の機会をつくる
地域資源やICTを活用した生涯学習・スポーツ施策の推進	生涯学習・スポーツとは異なる分野と連携した取組の実施
	区民等参加者による生涯学習・スポーツ情報発信の仕組みづくり
	プッシュ型情報配信の充実

第1グループ
【街づくり分野】

第2グループ
【防災・生活安全分野】

第3グループ
【環境・リサイクル分野】

第4グループ
【地域コミュニケーション分野】

第5グループ
【国際化・文化分野】

第6グループ
【産業・観光分野】

第7グループ
【子育て・教育分野】

第8グループ
【生涯学習・スポーツ分野】

第9グループ
【福祉・保健分野】

テーマ① 生涯学習の学びの成果を生かす 機会と知る機会の充実

計画最終年度末(令和8年度末)における港区の将来像

多種多様な人が活躍できる機会が平等にあり、学び、挑戦する生き方が区民同士の刺激や生きがいとなっているまち

実現に向けた課題

- 生涯学習に取り組むことになじみがない区民が多い（生涯学習を実施しているという認識がない）。
- 生涯学習の意義の普及啓発や再定義が必要ではないか。
- 生きがいづくりや地域での活動に対する、区民の関心喚起が必要。
- 年齢や国籍、障害の有無を越えて交流し、共に生涯学習を行う場や機会が少ない。
- 生涯学習施設は充実しているが認知度が低く、知る機会も少ない。
- 生涯学習に関する情報発信にネットやSNS^{※1}等がうまく活用できていない。

取組の方向性

人生100年時代を見据えて、多様な区民が地域において気軽に、生きがいをもって活動していくことができる環境を充実していく。

特に次世代を担う若年層が主体的かつ自主的に生涯学習を取り組めるよう促進し、若年層から他世代へはたらきかける機会も充実していく。

具体的な事業

①地域に出るための背中を押す取組

学びの成果を地域で生かすまでの段階で一步背中を押し、サポートを充実させる。そのためまずは、サポート事業実施に向けて意識調査を行う。

②学びを共有する機会の充実

盆踊りなど地域のイベントの際に、学びの成果を発表する機会を組み込めるよう区・地域が一体となって生涯学習の取組を支援し充実させる。生涯学習として各地域で行うことで多世代の交流を促進する。

③企業等と連携した地域の子どもの学びの機会の充実

地域の住民の関心に応じて、区内企業等に学びの機会を提供してもらう。また、区内企業等への機会提供の依頼活動を区民が実行委員となり、行うことができる仕組みをつくる。

参画と協働の推進(区民等の事業への携わり方)

- ①区民参画会議等に積極的に参加し、学びの成果を地域で活かしやすい環境について検討する。
- ②区内にある大使館への訪問や普段公開されていない施設の開放を働きかけるといった、新たな学びの場づくりに主体的にかかわる。
- ③学ぶ機会を区内企業等からも提供してもらえるよう、実行委員となり、区内の企業に営業活動を行う。

※1 SNS：「Social Networking Service」の略で、Web上で社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築可能にするサービスのこと。

テーマ② スポーツに親しむ機会の充実

計画最終年度末(令和8年度末)における港区の将来像

【「する」スポーツ】

日常的にスポーツに関わることができ、スポーツを通じた多様な交流が行われているまち

【「みる」スポーツ】

いつでも、どこでも、だれとでもスポーツの感動を共有できるまち

【「支える」スポーツ】

学校・家庭・地域・区内企業等が連携してチャリティやボランティアの精神をもってスポーツをささえているまち

実現に向けた課題

【「する」スポーツ】

- スポーツを気軽に始めるきっかけが少ない。
- スポーツ施設は多いが認知度が十分ではない。
- 多世代が参加できる機会や場が十分でない。
- 女性がスポーツをしやすい環境が十分でない。

【「みる」スポーツ】

- パブリックビューイング^{※1}の実施等、観るスポーツを推進する場がある。

【「支える」スポーツ】

- チャリティイベント、ボランティア活動、ドネーション^{※2}への参加意欲が十分でなく、それらに対する啓発や環境も十分でない。

※1 パブリックビューイング (public viewing) : 公園・広場の特設会場などに設置された大型スクリーンで、別の会場で行われているスポーツの試合を観戦すること。

※2 ドネーション (donation) : 寄付。寄贈。贈与。助成。

取組の方向性

【「する」スポーツ】

子どもから高齢者、障害者、外国人等の多様な区民等がスポーツを楽しんでいる写真や動画を使用するなど、スポーツ施設やイベントの情報発信を工夫しスポーツへの関心や取り組むきっかけを増やしていく。

【「みる」スポーツ】

パブリックビューイングなど、スポーツの感動や興奮を共有する機会を積極的に増やしていく。

【「支える」スポーツ】

「ご近所さんと」「気軽に」「みんなと」スポーツを通して地域に関わっていく雰囲気をつくりあげていく。

具体的な事業

①誰もが楽しみ交流できるスポーツを通した共生社会の実現

スポーツの得意不得意、障害の有無、子どもから高齢者、外国人等の多様な区民等と一緒にレインボーブリッジを歩いて渡る等、誰もが楽しみながら交流することができるスポーツを実施することで「共生社会の実現」を目指していく。

②ゆるスポーツ文化の醸成

本格的なスポーツではなく、誰もが参加できる「ゆるスポーツ」を地域の運動会やイベント等で実施する。こうした機会を増やしていくことで、「ゆるスポーツ」文化の醸成やスポーツへの関心、取組意欲を増進する。

③スポーツを通した地域貢献の機会をつくる

参加費の一部をスポーツ施設の整備や被災者支援等に寄付する仕組みのチャリティ型イベントを開催する。

参画と協働の推進(区民等の事業への携わり方)

- ①スポーツを通した地域の交流を促進する企画提案、情報発信を主体的に行う。
- ②誰もが参加できる新たなスポーツを考案し、スポーツに対する関心を深めていく。
- ③スポーツを通して交流する機会を充実していくために区民等が実行委員となり、区内企業等に所属アスリートとの交流イベントの実施等の協力を得るための営業活動を行う。

テーマ③ 地域資源やICT^{※1}を活用した 生涯学習・スポーツ施策の推進

計画最終年度末(令和8年度末)における港区の将来像

【港区の資源を活用した施策の推進】

区内企業やトップアスリートが所属するプロスポーツクラブ等の人的資源、水辺やみどりの自然資源、歴史的資源といった区内にある資源が、学びの場やスポーツイベント等に活かされ、区民が誇りに思える魅力的なまち

【ICTを活用した情報提供施策の推進】

生涯学習やスポーツにおいても、年齢や国籍、障害の有無にかかわらず、多様な情報ツールを活用し区民の誰もが必要な時に必要な情報にたどり着けるようICTが身近に活かされてるまち

実現に向けた課題

【港区の資源を活用した施策の推進】

- 地域資源が活用しきれていない。
- トップアスリートや彼らを支える民間事業所とより連携すべき。

【ICTを活用した情報提供施策の推進】

- 世代ごとに情報取得に活用する手段が異なっているが、十分に情報提供ができていない。

取組の方向性

【港区の資源を活用した施策の推進】

生涯学習とスポーツといった分野においても事業実施に際して人的資源、自然資源、歴史的資源といった港区の地域資源を効果的、積極的に活用していく。

【ICTを活用した情報提供施策の推進】

区民一人ひとりの状況に応じて情報へのアクセシビリティを向上していく。

具体的な事業

①生涯学習・スポーツとは異なる分野と連携した取組の実施

ICTを活用したパブリックビューイング、防災訓練や清掃活動を絡めたスポーツイベントの実施など、他分野と連携した取組に積極的に取り組む。

②区民等参加者による生涯学習・スポーツ情報発信の仕組みづくり

思わず拡散したくなる楽しくてにぎわいのある生涯学習・スポーツの機会を増やし、区民等参加者に積極的に情報発信（PR）してもらえる仕組みづくりを実施する。

③プッシュ型情報配信の充実

個人の興味や傾向に合わせた生涯学習・スポーツに関する情報発信を行う。また、こうした仕組みがあることの周知やイベントの事前告知の強化にも取り組む。

参画と協働の推進(区民等の事業への携わり方)

- ①企業や地域等が実施する生涯学習やスポーツにまつわる情報を収集し、区に提供する。
- ②港区の特徴となる資源を活用した生涯学習・スポーツ関連のイベントへの積極的な参加や新たな企画の提案を行う。
- ③区が発信した生涯学習・スポーツ関連のSNS等の情報を積極的に拡散する等のサポートをする。

※1 ICT：「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略で通信技術を活用したコミュニケーションのこと。

開催経過

第8グループ【生涯学習・スポーツ分野】

回数	開催日時	内容
第1回	令和元年9月27日(金) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局紹介 ・グループ会議の進め方について ・検討テーマアンケート結果について ・分野における現状と課題について ・リーダー、サブリーダーの選出 ・検討テーマの選定
第2回	令和元年10月9日(水) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議の検討スケジュール ・リーダー及びサブリーダーの選出 ・テーマ1「生涯学習の学びの成果を生かす機会と知る機会の充実」に関する質疑応答 ・ワーク1「現状と課題」 ・ワーク2「計画最終年度における将来像の検討」
第3回	令和元年10月24日(木) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議の検討スケジュール ・ワーク1「取組の方向性」 ・ワーク2「具体的な事業」 ・ワーク3「区民の参画と協働」
第4回	令和元年11月13日(水) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議の検討スケジュール ・(生涯学習) ワーク3「区民の参画と協働」 ・テーマ2「スポーツに親しむ機会の充実」に関する現状と課題(おさらい) ・(スポーツ) ワーク1「現状と課題」 ・(スポーツ) ワーク2「計画最終年度における将来像の検討」
第5回	令和元年11月27日(水) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議の検討スケジュール ・ワーク1「現状と課題」の補足 ・ワーク2「計画最終年度における将来像の検討」 ・ワーク3「取組の方向性」
第6回	令和元年12月11日(水) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議の検討スケジュール ・ワーク1「具体的な事業」 ・ワーク2「区民の参画と協働」
第7回	令和2年1月15日(水) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議の検討スケジュール ・提言書(たたき台) テーマ1「生涯学習の学びの成果を生かす機会と知る機会の充実」 ・提言書(たたき台) テーマ2「スポーツに親しむ機会の充実」 ・提言書(たたき台) テーマ3「生涯学習とスポーツの2分野を横断する提言」
第8回	令和2年1月29日(水) 18:30~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・提言書(たたき台)の確認